

2024年11月29日  
株式会社フソウ

## フソウ技術開発振興基金 2024年度研究助成の決定について

一般財団法人フソウ技術開発振興基金は、株式会社フソウ創業 70 周年記念事業の一環として設立され、水処理技術、水インフラ設備をはじめとする水事業や環境・エネルギー事業における研究、技術開発および製品開発等に対して助成・支援を行っています。

2024 年度研究助成選考委員会を 2024 年 11 月 12 日に開催し、研究助成対象として 10 件を決定いたしました。本基金は 2016 年の設立以来、今年で 10 回目の選考を迎え、大学をはじめとする研究機関等から多数の応募をいただきました。応募案件については、選考委員による厳正な審査を経て助成対象が決定されました。

2024 年度研究助成対象の詳細は下記をご参照ください。



2024 年度研究助成選考委員会を開催

一般財団法人フソウ技術開発振興基金 2024 年度助成対象(敬称略・順不同)

番号	所属	代表者氏名	研究課題
①	東北大学	久保田 健吾	新規 N <sub>2</sub> O 除去プロセスに温度が与える影響の解明
②	東北大学	根岸 雄一	共有結合性有機構造体に基づく新規省エネ染料分離膜の開発
③	東北大学	芳野 遼	窒素循環社会を担う革新的な低濃度アンモニア分離・検出技術の開発
④	中央大学	角田 貴之	下水からの高純度リン酸回収のためのリン吸着膜処理法の開発
⑤	長岡技術科学大学	渡利 高大	メンテナンスを簡略化した閉鎖循環型陸上養殖向け脱窒システムの開発
⑥	京都大学	川口 康平	海水の活用による下水塩素処理の改善手法の開発
⑦	京都大学	安井 碧	水道原水中の腸管系ウイルスリスク評価のためのウイルス濃縮法の開発
⑧	岡山大学	古川 全太郎	植物生体電位を活用した土壌汚染検知のためのバイオセンサーの開発
⑨	広島大学	末永 俊和	水素利用脱窒を担う微生物コンソーシアムの解明
⑩	広島大学	大山 陽介	PFAS を可視化する環境評価色素材料の開発と検出・識別・定量・可視化光学分析法の創成

－本件に関するお問い合わせ－

一般財団法人フソウ技術開発振興基金 事務局

Tel:03-6880-2119

Mail:technology.fund@fuso-inc.co.jp

<関連情報>

フソウ技術開発振興基金について

<https://www.fuso-inc.co.jp/fund/>

### **株式会社フソウについて**

設計・施工・運転管理・メンテナンスにおいてデジタル技術も活用し、上下水道事業全般を展開する 総合水インフラ企業です。設計・調達・施工と管理・保守を請け負う建設事業および建築設備事業、資機材の調達・流通・販売から管路の設計・施工一括発注方式(デザインビルド案件)を手掛ける商社事業、鋼板製異形管の製造および技術開発を進める製造事業、当社の持つ強みを活かしてグローバル展開を推進する海外事業など、各事業の専門性とデジタル技術を融合させ、水インフラサービスの持続可能性を追求し、地域社会の課題解決に取り組んでいます。

本社所在地:東京都中央区日本橋室町 2 丁目 3 番 1 号

代表者:代表取締役 社長執行役員 角 尚宣

資本金:30 億円

創業/設立:1946 年 8 月

拠点:38 拠点(国内 36 拠点、海外2拠点)

Web サイト:<https://www.fuso-inc.co.jp>

---

－報道関係からのお問い合わせ先－

株式会社フソウ

経営戦略本部 広報部

TEL:03-6880-2123 / MAIL:koho@fuso-inc.co.jp